

防火・防災クラブだより

横須賀市防火・防災クラブ運営協議会



3クラブ合同研修会（仙台市・三浦市・横須賀市）

新たな時代へ向けて

クラブ名称を『防火・防災クラブ』

に変更しました！



VR を装着した地震体験（合同研修）



消火訓練（市外研修）

会長あいさつ

横須賀市防火・防災クラブ運営協議会会長の石渡清美です。

まずは日々の活動にご尽力してくださるクラブ員の皆様への深い感謝の意を表します。

また、日頃より運営協議会、各防火・防災クラブの運営に対しまして、各地域の町内会・自治会の会長をはじめとする関係者の皆様のご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

さて、令和5年度は本クラブにおいて変革の年となりました。長きにわたり「婦人防火クラブ」の名称により、各地域で様々な活動を実施してまいりましたが、社会情勢の変化、ジェンダー問題などを踏まえて、クラブ名称を「防火・防災クラブ」に変更することとしました。また、クラブ名称にも用いた「防災」に係る活動についても、より一層積極的に取り組むこととし、来年度には、各地域で実施する自主防災訓練での指導員となる講習会についても受講する予定となっております。本年1月1日に発生しました「令和6年能登半島地震」では、石川県を中心に甚大な被害が発生し、ライフラインも途絶える中、多くの住民が避難生活を余儀なくされていることなどを考えると、防災活動についても地域住民が主体となり積極的に取り組むことが必要であると強く感じました。今後の防災に関する取り組みにご理解、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

また、ここ数年、コロナ禍により思うような活動ができませんでしたが、今年度から以前と同様の活動ができるようになりました。今後も引き続き、各種訓練や講話で得た防火・防災に関する知識を様々な機会を通じて積極的に地域に普及していただき、火災予防及び防災に係る思想を広めると同時に地域社会の活性化にも一役買っていきたいと考えております。

最後に、本協議会につきましては、各地域の防火・防災クラブ員とともに、火災予防啓発、地域防災に努めて参りますので、引き続き皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



運営協議会事務局より

日頃よりクラブ員の皆様につきましては、防火、防災に係る活動にご尽力いただきありがとうございます。

今年度は、5月に新型コロナウイルス感染症の感染レベルが引き下げられたことから、おおむね以前と同様の活動ができたのではないかとと思いますが、新たに本クラブの活動目的に防災に係る取り組みについても実施することとなり、事務局としても有意義な研修等を企画して参りたいと考えておりますので、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

なお、2月に実施しました市外研修において、令和6年能登半島地震で被災された県の女性防火クラブ連絡協議会に対する支援金へのご協力ありがとうございました。

支援金（58,138円（手数料1,210円除く））につきましては、令和6年2月7日付け一般財団法人日本防火・防災協会あて送金させていただきましたのご報告させていただきます。

改めてご理解、ご協力をいただきありがとうございました。

○ 横須賀市婦人防火クラブ運営協議会総会の開催 令和5年6月6日（火）

市役所正庁にて、横須賀市婦人防火クラブ運営協議会総会を開催しました。

本総会では、令和4年度事業結果及び今年度の事業計画の説明を行い承認が得られました。また、本クラブの名称変更に係る採決が行われ賛成多数で可決、クラブ名称を「防火・防災クラブ」に変更することが承認されました。

総会終了後には、危機管理課から講師を招き「横須賀市の防災対策」について講話を聴講しました。



○ 秋・春季火災予防運動中における防火広報の実施 令和5年11月9日～15日 令和6年3月1日～7日

秋季及び春季火災予防運動期間中に、各地域の一人暮らし高齢者宅や商業施設において防火広報を実施しました。

当該広報では、火災予防に係る広報、住宅用火災警報器の重要性、適正な維持管理などについて地域住民に周知を図り、住宅から発生する火災の予防に努めました。



○ 横須賀市防火・防災クラブ合同研修の開催 令和5年12月1日（金）

中央消防署にて、16クラブ合同の研修会を開催しました。

研修第1部では、人権・ダイバーシティ推進課から講師を招き、「ジェンダー平等」について講話を聴講しました。

また、第2部では、VR及びAR機器を装着した地震体験、煙体験を実施し、より実災害に即した研修を開催しました。



○ 3クラブ合同防火・防災研修会の開催 令和5年10月18日（水）

横須賀市消防局にて、仙台市女性防火クラブ連絡協議会、三浦市婦人防火クラブ及び横須賀市防火・防災クラブ運営協議会、3クラブ合同の研修会を開催しました。

研修会では、各クラブの活動や課題などを発表し、様々な質問、意見が交わされ、各クラブの今後の運営等を考える上で、大変有意義な時間となりました。また、仙台市のクラブ員から、東日本大震災の状況や活動について大変貴重な話も聞くことができました。



○ 防火・防災クラブ市外研修の開催 令和6年2月1日（木）・2日（金）・6日（火）

コロナ禍により令和2年度から中止としていた市外研修を今年度から再開しました。

市外研修では、横浜市民防災センターにおいて地震体験、消火訓練、風水害体験プログラムを体験しました。地震体験では、震度7の地震を体験し地震の恐ろしさを実体験しました。



中央消防署管内防火・防災クラブ



北消防署管内防火・防災クラブ



南消防署管内防火・防災クラブ

○ 「全国女性防火クラブの集い」及び「第22回応急手当普及啓発推進会議」

- ・開催日：令和5年10月26日（木）・27日（金）
- ・開催場所：ホテルルポール麹町（東京都千代田区平河町2-4-3）
- ・出席者：長井防火・防災クラブ会長 泉澤 早苗

1泊2日の日程で「全国女性防火クラブの集い」に参加させて頂きました。基調講演の他3つの講演があり、どれもが今後の活動にとっても参考になりました。日頃から地区ごとに災害に対する備え、訓練等はされていることと思いますが、私達は自分の身はもちろんのこと、地域全体の①生命（いのち）、②こころ（メンタル）、③明日（未来の暮らし）を守る活動を目指し、これからも防火・防災クラブ員として協力していきたいと思っています。有意義な研修に参加させていただき感謝申し上げます。



○ 令和5年度関東ブロック女性防火クラブ連絡協議会幹部地域研修会

- ・開催日：令和5年11月27日（月）・28日（火）
- ・開催場所：ライトキューブ宇都宮（栃木県宇都宮市みらい1-20）
- ・出席者：三春防火・防災クラブ会長 鎌田 則子 副会長 伊藤 綾子

11月とは思えない暖かな陽気の中、宇都宮に行ってきました。県庁所在地とあって近代的な町並み、少し離れると時代を感じられる素敵な街です。研修会では住宅用火災警報器、福祉共済について様々な連絡事項があり、参加しなければ分からないことばかりでした。各県から参加されている各クラブ員は何十年と婦人防火クラブに携わっている方たちで、地域に根付いた活動をされているように思いました。

活動するには、家族、地域の方たちの協力があってこそと考えさせられた研修会で、有意義な時間を過ごさせていただいたことに感謝します。（鎌田）



○ 令和5年度防火・防災クラブ市外研修（感想）

○ 汐入防火・防災クラブ 会長 江口 洋子 さん

中央消防署管内の仲間と一緒に市外研修に行ってきました。鎌倉ハム富岡商会の見学、中華街での昼食後、本日メインの横浜市民防災センターに行って見学体験を色々させていただきました。前に一度訪問したことがありますが、7年前にリニューアルしたそうで当時と少しだけ内容が変わっていました。2つのグループに分かれ、(本当にリアルに出来た)お家のリビングルームで待ちます。地震が裏山の崩壊どちらかなのですが、前回もドキドキしました。白い猫を抱いてテーブルの下に入って揺れがおさまるのを待ちましたが、この猫のぬいぐるみ前回より格段かわいい物に代わっていました。映画にも猫が出てきて猫族の私としてはうれしい限りでした。東京の施設より横浜ということで少し親近感が湧いたのは私だけでしょうか？



○ 浦郷町防火・防災クラブ 会長 石渡 清美 さん

今年は新年早々、能登半島地震があり、もし私達の町、横須賀でも人事ではないと思っている中、久々に市外研修を実施していただき、横浜市民防災センターの研修で震度7弱の揺れの体験をさせていただきました。あの揺れが本当に突然起きたら、何をやる！！どうすれば！！何も出来ない、とても良い体験をさせていただきました。家の非常用持ち出し品の見直しをしました。そして避難する時は、ガスの元栓、電気ブレーカーを遮断すること、安全確認を忘れずに行うことなど、再確認させていただき、とても楽しい市外研修でした。中華街も楽しかったです。



○ 新岩戸防火・防災クラブ 会長 赤島 順子 さん

災害シアターに入ると大きな画面に阪神淡路大震災の映像が写し出されました。自分の足元が崩れるのではないかと錯覚しました。地震模擬体験では、リビングで雑談中、グラ！エッ！地震！そーれ！と皆それぞれ机の下に潜る人、ヘルメットを被る人、ドアを開ける人、自分の出来る事を行動に移しました。また、四角にかたどられたフロアーの一角に頑丈な手摺「そこに立ってください、しっかり手摺に掴まってください」とアナウンスの直後、グラ、グラ、物は落ちてくる食器はガラ、ガラ「震度7」の体験をしました。恐怖のみでした。自助で出来る事をしっかり身に着け、また、伝えて行きたいと思いました。



○ クラブ紹介 吉倉防火・防災クラブ 会長 竹内 充代

私達のクラブは「お出かけは マスク戸締り 火の用心」を合言葉に活動しています。設立から途中休みがあり再度始めてから15年になります。

町内での行事に参加出来るものは皆で協力するようにしています。また、秋には4町合同の自主防災訓練には全員で参加してお手伝いをしています。一人住まいが多い、また、高齢者の多い地域なので町内と一体となって隣近所声かけをしています。新たなクラブ員に一人でも多く防火、防災の大切さを訴えつつ、皆でこれからも協力して頑張ってまいります。



○ 令和6年消防関係表彰式 令和6年3月16日（土）

市役所正庁にて行われた令和6年消防関係表彰式では、6名のクラブ員の皆さんが優良防火・防災クラブ員として、横須賀市消防局長表彰を受賞しました。

- ・金谷防火・防災クラブ 志水 みゆき さん
- ・三春防火・防災クラブ 加藤 良子 さん
- ・浦郷町防火・防災クラブ 野地 典子 さん
- ・吉倉防火・防災クラブ 樽味 由江 さん
- ・本公郷防火・防災クラブ 林 待子 さん
- ・大矢部防火・防災クラブ 雑賀 正子 さん



○ 令和5年度 神奈川県消防功労者表彰式 令和6年3月27日（水）

海老名市文化会館にて行われた令和5年度神奈川県消防功労者表彰式において、本市のクラブから優良婦人消防隊※及び優良婦人消防隊員※として、公益財団法人日本消防協会会長表彰を受賞しました。

- ・優良婦人消防隊
三春防火・防災クラブ
 - ・優良婦人消防隊員
船越町防火・防災クラブ 早川 とよみ さん
- ※ 県の表彰名称で、本市の防火・防災クラブが該当する組織となります。



火災の現状について

令和5年中、横須賀市内で発生した火災は90件で、前年と比べると火災は8件増加しました。これは、約4日に1件、市内のどこかで火災が発生したことになります。また、総出火件数のうち、34件(37.7%)は住宅(専用住宅、共同住宅、併用住宅)から発生しており、火災の2.6件に1件は『住宅火災』でした。



(件)

年	総出火件数	火災種別					
		建物	林野	車両	船舶	航空機	その他
令和5年	90	54	0	9	1	0	26
令和4年	82	52	0	9	0	0	21

(件)

年	総出火件数	住宅火災	割合(%)
令和5年	90	34	37.7
令和4年	82	35	42.6

また、出火原因で最も多いのは『電気関係』で、続いて『放火(疑いを含む)』、『たばこ』による出火が多く、近年、電気に起因する火災が増加傾向にあります。

電気に起因する火災を予防するためには、

- コンセントは定期的に清掃する。使わない電気機器の電気プラグはコンセントから取り外す。
- 古い延長コードは使用しない。傷付いている、変色している電気コードは使用しない。
- たこ足配線はしない。テーブルタップは接続可能な最大消費電力内で使用する。
- スマートフォンなどのバッテリーに発熱、膨張などの症状がある場合は使用せず、早急にメーカーなどに相談する。 など



コンセントからの出火
(トラッキング現象)

住宅用火災警報器の設置、維持管理等について

全ての住宅に住宅用火災警報器(以下「住警器」という。)の設置が義務化されてから10年以上が経過しました。住警器については、電子機器であることから電子部品の耐用年数があり、メーカーが推奨する年数は10年となっています。このことから、設置が義務化された時期に住警器を設置したご家庭については機器の交換時期を迎えております。有事の際、住警器が作動しないことを防止するため、設置から10年を経過したものについては早急に機器本体の交換をお願いします。

また、住警器にほこりなどが溜まることにより、正常に作動しないおそれがありますので、定期的な清掃、点検を行うようお願いいたします。



10年たったら、
とりカエル!!

防災情報メールサービス

横須賀市では、大雨洪水警報などの防災気象情報等を市内約 400 カ所のスピーカーで市内の皆さんにお知らせしています。この情報を防災情報メールサービスに登録することにより、ご自身のスマートフォンやパソコンなどにメールにてお届けします。ぜひ、ご登録ください。

なお、防災情報テレホンサービス（046-822-3900）でも確認ができます。

○ 登録方法

- ① 下記の登録用アドレス又は QR コードで読み取った登録用アドレスに空メールを送信してください。
- ② まもなく登録手続きの案内メールが配信されます。案内に従って手続きしてください。

【登録用アドレス】

bousai-yokosuka@raiden.ktaiwaork.jp



※ 携帯電話で登録される方で、迷惑メールの設定（ドメイン指定受信など）を行っている場合は、空メール送信前に次のメールが受信できるように設定してください。

Ktaiwork.jp（@はつけないでください）

消防局からのお知らせ

消防局では、令和5年度、防災意識の普及啓発等を目的に、VR（人工現実感）及びAR（拡張現実）機器を導入しました。

12月に実施しました運営協議会合同研修の際に既に体験された方もいらっしゃると思いますが、VRを使用することにより、これまでの起震車を使用した地震体験がよりリアルに再現され、災害発生時のシミュレーションを体験することができます。また、ARについては、現実空間に煙を疑似的に作るなど、火災発生時の状況を体験することができますので、各地域の活動にご活用ください。当該機器の使用については、各消防署にご相談ください。



VR 機器を着想し起震車による地震体験



VR 機器

火災を未然に防ぐために、また、『いざ』という時のために

防火・防災の知識、技術を習得しませんか！



防火・防災クラブでは、家庭防火に役立つ研修や視察、初期消火に必要な消火訓練などを実施し、まずは各家庭から火を出さないことを目的に活動しています。また、大規模地震などに備えるため防災に係る取り組みも実施しています。これらの活動以外にも、救命講習を受講するなど、日常生活に役立つ研修も実施しています。

随時、防火・防災クラブへの入会を募集していますので、ご興味のある方は下記の問い合わせ先までご連絡ください！！

お問い合わせ先

- 消防局予防課 TEL 046-821-6466
- 中央消防署 TEL 046-820-0121
- 北消防署 TEL 046-861-3972
- 南消防署 TEL 046-833-1276

【防火・防災クラブ設立状況】（全16クラブ）

◎ 中央消防署管内（6クラブ）

- 汐入防火・防災クラブ
- 金谷防火・防災クラブ
- 坂本防火・防災クラブ
- 桜が丘防火・防災クラブ
- 三春防火・防災クラブ
- 池上防火・防災クラブ

◎ 北消防署管内（4クラブ）

- 吉倉防火・防災クラブ
- 田浦4・5丁目防火・防災クラブ
- 浦郷町防火・防災クラブ
- 船越町防火・防災クラブ

◎ 南消防署管内（6クラブ）

- 内川防火・防災クラブ
- 本公郷防火・防災クラブ
- 新岩戸防火・防災クラブ
- 長井防火・防災クラブ
- 大矢部防火・防災クラブ
- 佐原防火・防災クラブ



横須賀市防火・防災クラブに関するお問い合わせ先

横須賀市防火・防災クラブ運営協議会事務局

〒 238-8550 横須賀市小川町 11 番地 横須賀市消防局5階予防課内

TEL 046-821-6466